

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張



加工生成実行後の警告メッセージにオペレーターの確認が必要な重要警告を追加しました。
 次回加工生成実行時にオペレーターの確認状況を保持しますので、確認作業の効率アップに繋がります。
 ※軸組CAD加工生成、木組みチェックのみの対応となります。



従来の警告レベル（警告1 / 警告2 / 警告3 / 表示OFF）の設定は廃止となりました。

警告1 / 警告2 / 表示OFFは「通常警告」、警告3は「非表示警告」になります。

V24にバージョンアップ後、警告レベルの再設定をお願い致します。

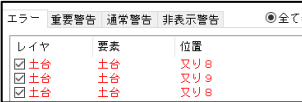
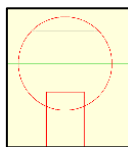
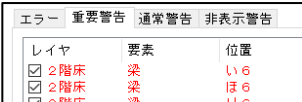
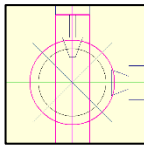
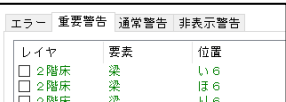
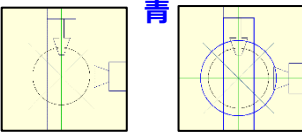

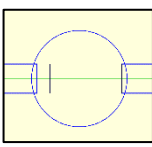
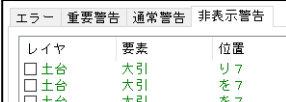
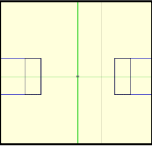
なお、CAMIF、端柄CAD、合板CAD、パネルCADについては、従来の警告レベルの運用となりますが、画面上は警告1⇒重要警告、警告2⇒通常警告、警告3⇒非表示警告になります。

※軸組CADのCAMIFのみ警告1 / 警告2⇒通常警告、警告3⇒非表示警告になります。

こちらについても変更が必要な場合は〔チェック-警告表示レベル編集〕より変更をお願い致します。

お手数おかけいたしますが、何卒ご理解頂けますようお願い申し上げます。

【V24（軸組加工生成・木組みチェック）のエラー／警告メッセージの分類について】

	メッセージ	伏図上のマーカー	加工データ出力
エラー	赤：チェックON 		不可
重要警告（未確認）	赤：チェックON 	ピンク 	不可
重要警告（確認済） ※マーカー表示ON/OFFの切替ができます。	緑：チェックOFF 	なし 	可
通常警告	緑：チェックON 	青 	可
非表示警告	緑：チェックOFF 	なし 	可

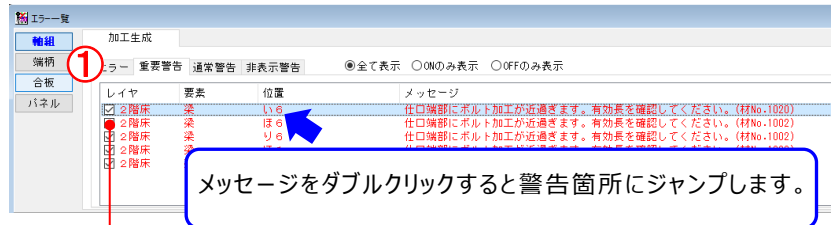
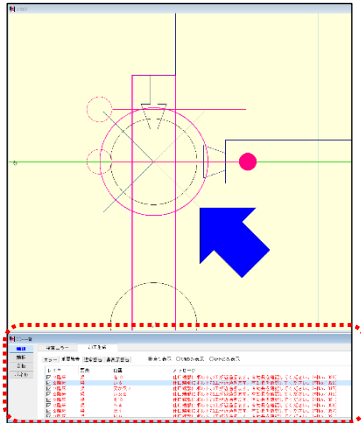
※伏図上のマーカーの色はパレット設定編集で変更が可能です。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

重要警告の確認フロー

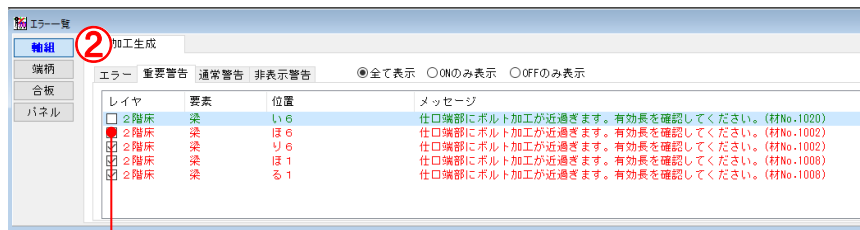
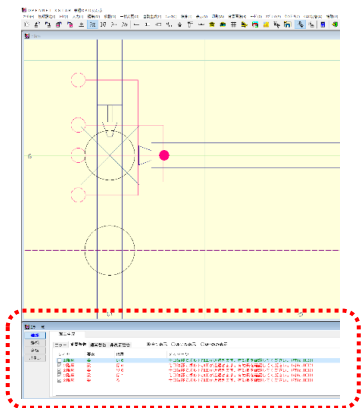
重要警告とは・・・警告内容を確認しなければ、CAM データの出力ができない重要な警告です。

確認したかどうかのチェックの ON/OFF は、次回の加工生成実行後も保持されます。



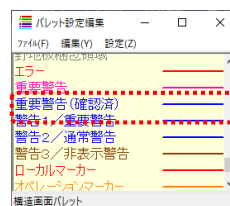
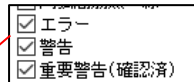
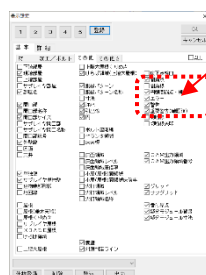
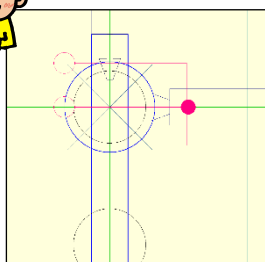
未確認 (チェック ON) の場合は赤でメッセージが表示されます。

- ① [自動生成 - 加工生成] 実行後、「加工生成：重要警告」タブに赤でメッセージが表示されます。伏図上にはピンクのマーカが表示されます。



確認済 (チェック OFF) の場合は緑でメッセージが表示されます。

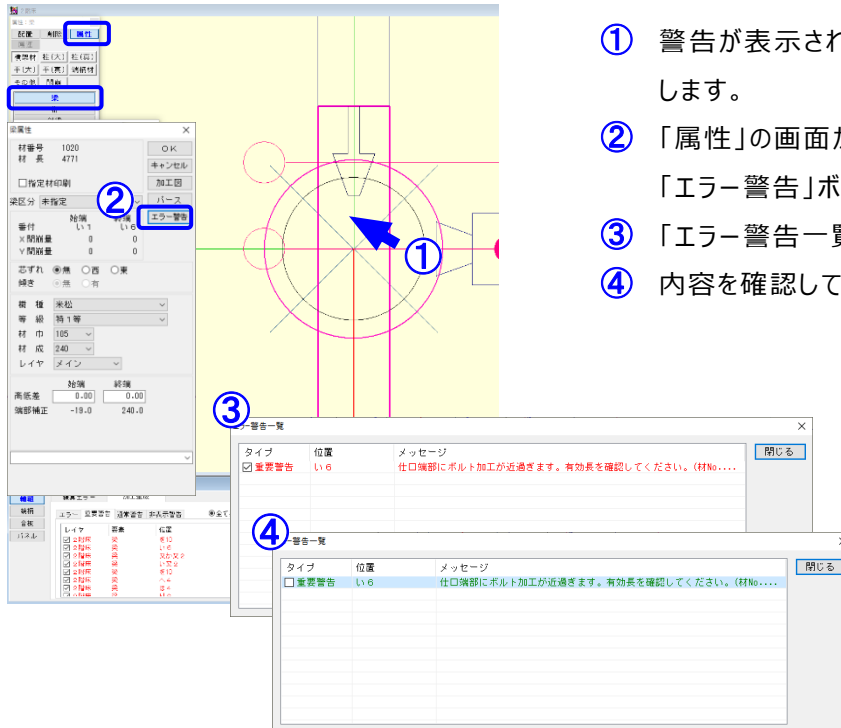
- ② 内容を確認し、問題なければメッセージ横のチェックボックスのチェックをはずします。チェックをはずすと、メッセージは緑に変更され、伏図上のピンクのマーカは非表示になります。



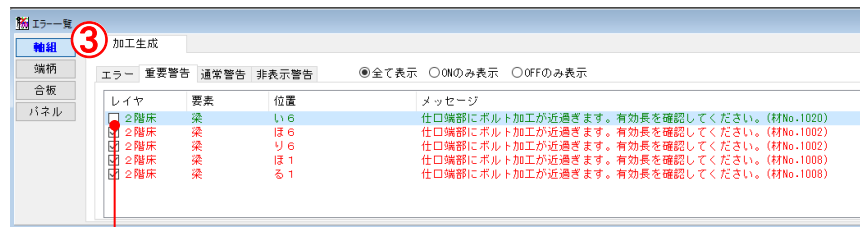
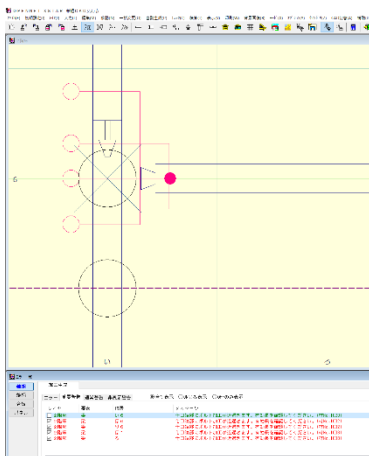
表示設定で「重要警告 (確認済)」表示が ON の場合、重要警告で確認した箇所は、パレット設定の重要警告 (確認済) で設定したマーカーで表示されます。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

＜材属性からの確認方法＞



- ① 警告が表示されている材を属性でクリックします。
- ② 「属性」の画面が表示されます。「エラー警告」ボタンをクリックします。
- ③ 「エラー警告一覧」画面が表示されます。
- ④ 内容を確認して、チェックをはずします。

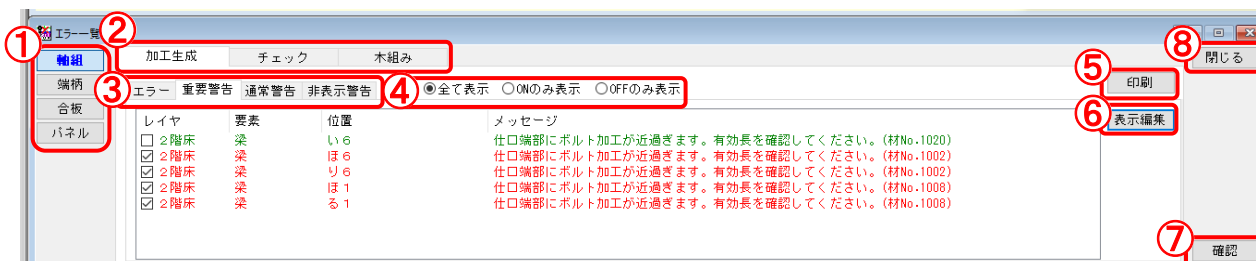


確認済（チェック OFF）状態が保持されます。

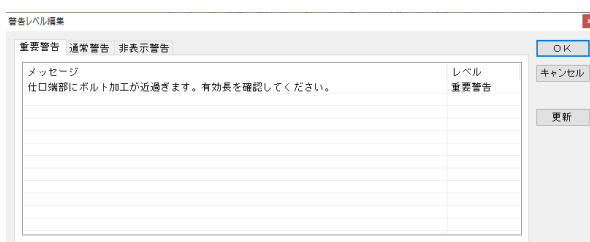
- ③ 再度〔自動生成－加工生成〕を実行します。
確認済みの重要警告はチェック OFF の状態となり、伏図上のピンクのマーカは非表示になります。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

エラー一覧の操作方法



- ① 各 C A D で表示されているエラー、警告メッセージ画面に切り替えます。
- ② 各メニュー（加工生成／チェックメニュー／木組みチェック／検索メニューなど）で表示されているエラー、警告メッセージ画面に切り替えます。
- ③ エラー、警告レベルごとのメッセージ画面に切り替えます。
- ④ 「全て表示」：すべてのメッセージを表示します。
「ON のみ表示」：チェックボックスにチェックがついているもののみ表示します。
「OFF のみ表示」：チェックボックスにチェックがついていないもののみ表示します。
- ⑤ エラー／警告メッセージを印刷します。
- ⑥ 「警告レベル編集」画面が起動します。
現在表示されている警告メッセージのレベルを変更することができます。



- ⑦ 選択したメッセージの該当箇所にジャンプします。
- ⑧ 「エラー一覧」画面を閉じます。

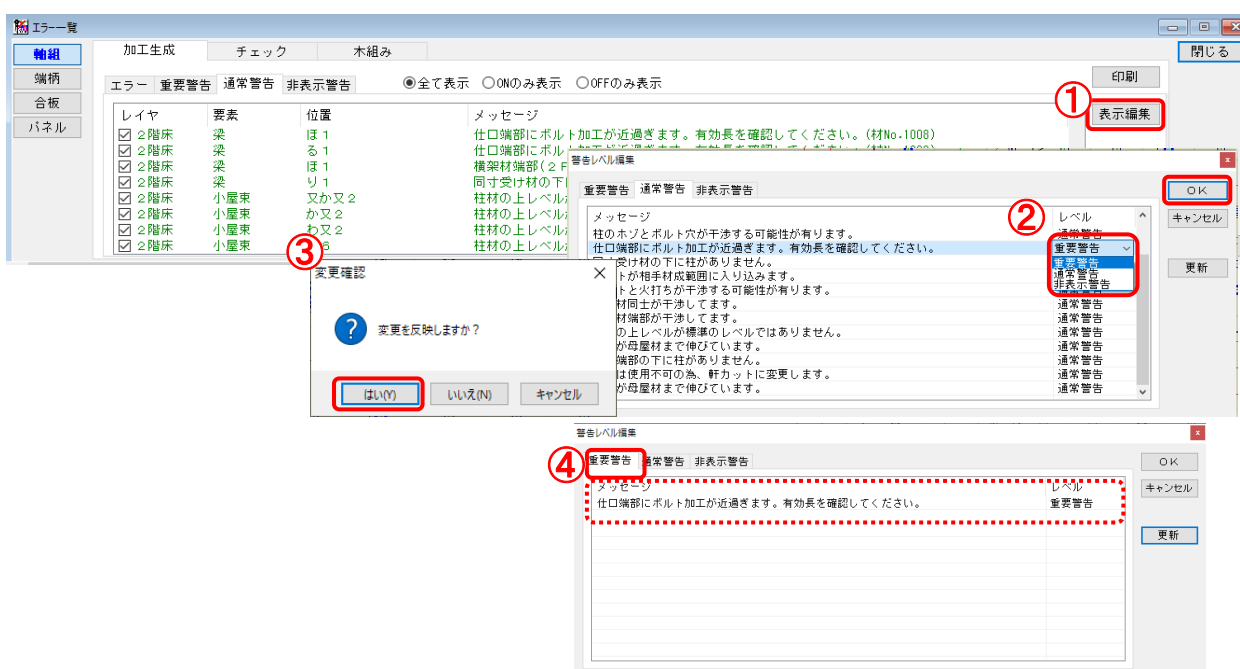
軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

警告レベル編集

- 1) エラー一覧から編集する
- 2) マスター編集：エラー警告マスターから編集する

【エラー一覧から編集する】

例) 「仕口端部にボルト加工が近すぎます。～」を通常警告から重要警告に変更する

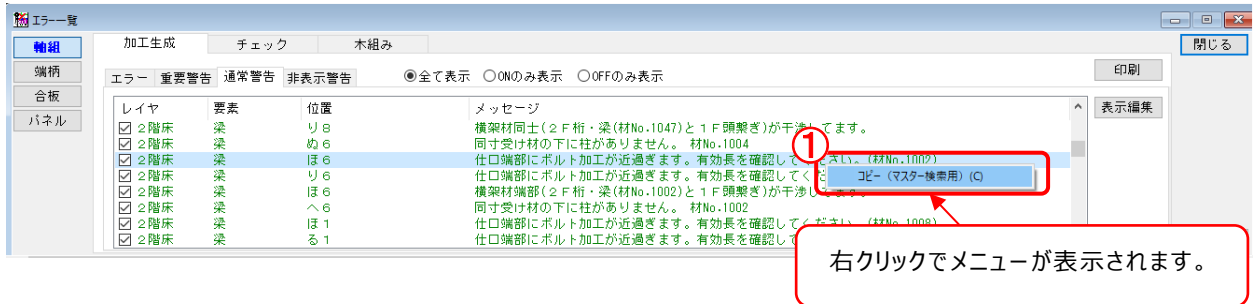


- ① 「エラー一覧」画面で「表示編集」をクリックします。
- ② 「警告レベル編集」画面が開きます。
「通常警告」タブをクリックします。
「仕口端部にボルト加工が近すぎます。～」のレベルを重要警告に変更し、「OK」をクリックします。
- ③ 「変更確認」画面が表示されますので、「はい」をクリックします。
- ④ 「重要警告」タブにメッセージが移動します。
※「更新」ボタンをクリックすると、画面を閉じずに更新内容を確認することができます。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

【マスター編集：エラー警告マスターから編集する】

例) 「仕口端部にボルト加工が近すぎます。～」を通常警告から重要警告に変更する



- ① 「エラー一覧」画面で「仕口端部にボルト加工が近すぎます。～」のメッセージを選択し、右クリックで「コピー (マスター検索用)」を選択します。



- ② [補助：マスター編集]からマスター編集を起動します。
「エラー警告マスター」を選択し、「編集」をクリックします。
- ③ 「XSTAR 軸組 CAD 用エラー／警告一覧」画面が起動します。
- ④ 検索窓に①でコピーしたメッセージを貼り付けし、「検索」をクリックします。
- ⑤ 該当のメッセージのレベルを「重要」に変更します。
- ⑥ 「終了」をクリックします。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

◆XSTAR 軸組 CAD 用エラー／警告一覧について

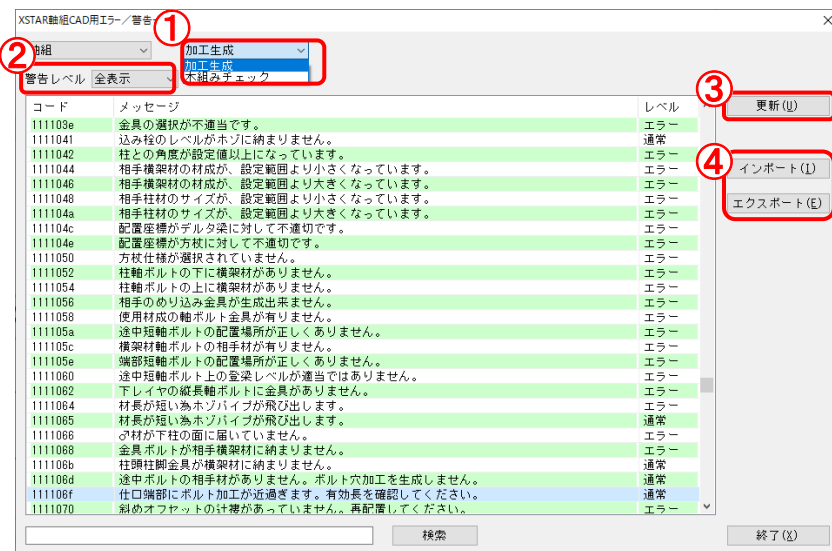
加工生成および木組みチェック実行後に表示される警告のレベル（重要・通常・非表示）を編集することができます。

※「エラー」となっているものは変更できません。

※オプションおよびカスタマイズ機能で表示されるメッセージも一覧に表示されております。

導入ソフトによっては変更してもメッセージが表示されないものもございます。

何卒ご了承ください。



- ① 「加工生成」：加工生成実行後に表示されるメッセージをリストに表示します。
「木組みチェック」：木組みチェック実行後に表示されるメッセージをリストに表示します。
- ② 警告レベル（全表示・エラー・重要・通常・非表示）ごとにメッセージをリストに表示します。
- ③ 変更した内容を更新します。
- ④ 「インポート」：ファイルをインポートします。

ファイルを画面にドロップしてインポートすることもできます。

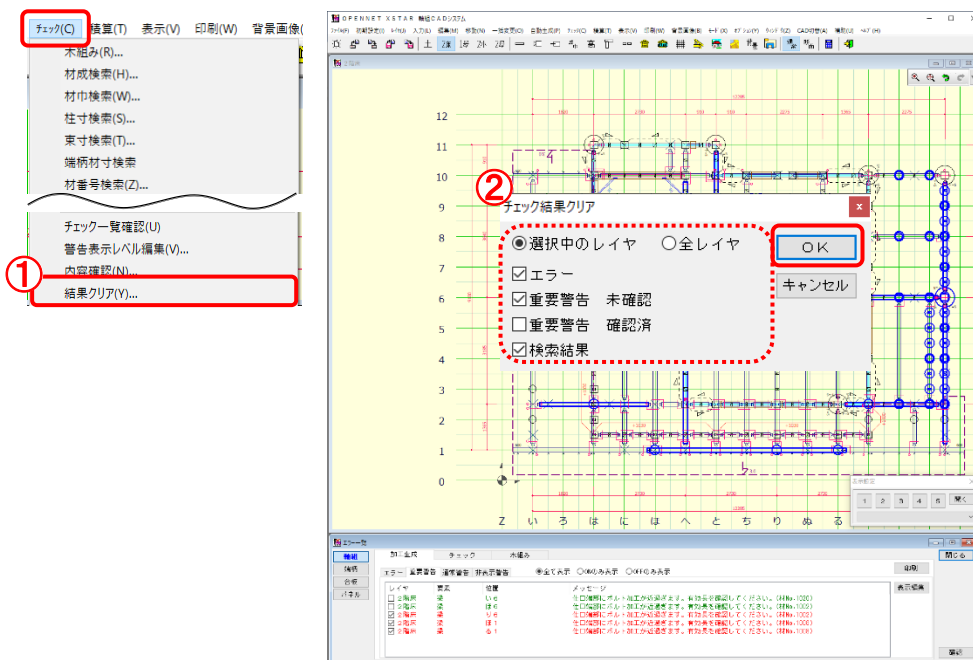
「エクスポート」：ファイルをエクスポートします。

※ファイル名：XSTAR_軸組_加工生成.csv

XSTAR_軸組_木組みチェック.csv

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

結果クリア



結果クリアでは、チェック内容をクリアします。

- ① [チェック] – [結果クリア]を選択します。
- ② 「チェック結果クリア」の画面が開きます。
レイヤとクリアする内容を選択し、「OK」をクリックします。

「エラー」：「エラー」タブに表示されている結果をクリアします。

「重要警告 未確認」：「重要警告」タブで未確認（チェックON）のものをクリアします。

「重要警告 確認済」：「重要警告」タブで確認済み（チェックOFF）のものをクリアします。

クリアした場合はチェックしたかどうかの内容が保持されません。

次回加工生成時に再度警告メッセージが表示されます。

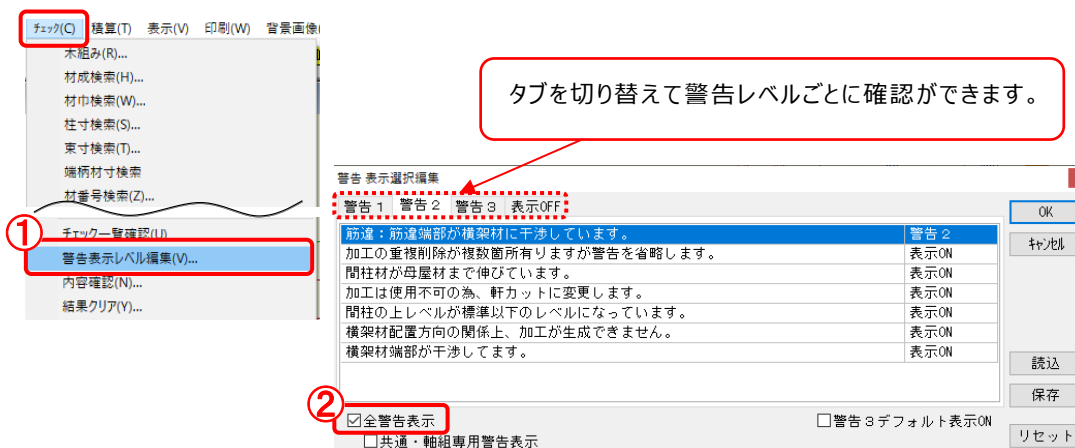
「検索結果」：材番号検索など検索で使用されているマーカーをクリアします。



通常警告、非表示警告は結果クリアを実行すると必ずクリアされます。

軸組加工生成での警告メッセージ表示の機能拡張

V 2 3 以前での警告レベルの確認方法



- ① [チェック] - [警告表示レベル編集]を選択します。
- ② 「警告 表示選択編集」画面が起動します。
「全警告表示」にチェックをつけます。
警告レベルごとに項目を確認することができます。

警告レベルのパレット設定について

